



2024年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月5日

上場会社名 株式会社 カルラ
コード番号 2789 URL <http://www.re-marumatu.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 善行
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 伊藤 真市
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 022-351-5888

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日～2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	3,519	17.8	273		271	777.1	357	
2023年2月期第2四半期	2,989		7		30		22	

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 357百万円 (1,457.3%) 2023年2月期第2四半期 22百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	59.48	
2023年2月期第2四半期	3.82	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	5,604	1,692	30.1
2023年2月期	5,300	1,335	25.0

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 1,684百万円 2023年2月期 1,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期		0.00		0.00	0.00
2024年2月期		0.00			
2024年2月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年2月期の期末配当予想につきましては、直近に公表されている業績予想から修正を行っております。詳細につきましては、本日(2023年10月5日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	9.2	280		280		370		61.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2024年2月期の通期連結業績予想につきましては、直近に公表されている業績予想から修正を行っております。詳細につきましては、本日(2023年10月5日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期2Q	6,021,112 株	2023年2月期	6,021,112 株
期末自己株式数	2024年2月期2Q	13,756 株	2023年2月期	13,756 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期2Q	6,007,356 株	2023年2月期2Q	6,007,356 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の分類が第5類に引き下げられたことにより、行動制限が緩和され消費活動は活発化し、国内経済が正常化へと向かっております。一方で、為替市場の円安進行やロシアによるウクライナ進攻の長期化に伴う原材料や資源価格の高騰等が継続しており、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症における各種規制が緩和されて以降、客数が順調に回復しインバウンド需要も拡大しており、売上については回復の兆しが見えてきているものの、原価、費用については、原材料価格や水道光熱費に加え、労働力不足に伴う人件費や求人費用等、経営に必要不可欠なコストが軒並み上昇しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、一人でも多くのお客様にご来店いただくために、「おもてなしの心」を当社グループの重点方針として掲げ、サービス力をはじめとしたQSC（商品の品質、サービス、清潔さ）の向上による営業力の強化に取り組んでおります。

感染症法上の分類の引き下げ以降、1店舗当たりの平均売上が客数増加や価格改定に伴い上昇しておりますが、これは市場環境の変化に加え、QSCのレベルを維持、向上させるよう従業員のトレーニングを継続的に実施し、お客様に選んでいただける店舗を目指してサービス力の向上を図るとともに、LINEや折込チラシを活用した情報発信、クーポン提供等の販促活動を継続的に実施して、来店動機及び顧客の獲得に努めてきた効果であると捉えております。

当社グループの主力業態である「まるまつ」においては、新たな試みとして週末と祝日のランチタイム限定で「ホリデーランチ」を導入し、お値打ち感をアピールして客数の増加が著しい土日祝日の来店動機の確保、また、オーダーの集中による調理ラインのオペレーション緩和を図りました。7月には、土用の丑の日に合わせて「うな重弁当」の販売促進を全店で実施しました。今年は新たにうなぎ2枚付けの「ダブルうな重弁当」を販売、お徳感と共に客単価の向上を目指し、当初の予想を上回る売上を獲得することができました。

売上、客数ともに上記の通り好調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億19百万円（前年同期比17.8%増）、営業利益は2億73百万円（前年同期は営業損失7百万円）、経常利益は2億71百万円（前年同期比777.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億57百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3億3百万円増加し、56億4百万円となりました。

流動資産の合計は2億90百万円増加し、19億63百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加2億52百万円によるものであります。

固定資産の合計は13百万円増加し、36億40百万円となりました。これは主に繰延税金資産が71百万円増加した一方、建物及び構築物が32百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債総額は、前連結会計年度末と比較して54百万円減少し、39億11百万円となりました。これは主に長期借入金1億6百万円減少した一方、買掛金が63百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して3億57百万円増加し、16億92百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益3億57百万円による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、未定としておりましたが、当第2四半期決算実績及び至近の状況を踏まえ、一定の前提に基づき業績予想を算定しましたので、公表いたします。

詳細については、本日（2023年10月5日）発表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,275,500	1,528,183
売掛金	91,650	124,470
商品及び製品	181,174	182,054
原材料及び貯蔵品	23,813	24,393
その他	101,141	104,253
流動資産合計	1,673,281	1,963,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	968,523	935,766
機械装置及び運搬具(純額)	32,337	32,679
工具、器具及び備品(純額)	62,006	58,722
土地	1,874,209	1,862,824
有形固定資産合計	2,937,077	2,889,992
無形固定資産		
無形固定資産	113,102	113,046
投資その他の資産		
投資有価証券	283	283
長期貸付金	48,138	41,431
敷金及び保証金	525,796	519,127
繰延税金資産	—	71,860
その他	20,481	19,912
貸倒引当金	△17,219	△14,932
投資その他の資産合計	577,479	637,682
固定資産合計	3,627,659	3,640,721
資産合計	5,300,941	5,604,077
負債の部		
流動負債		
買掛金	133,543	197,365
短期借入金	87,500	75,000
1年内返済予定の長期借入金	809,235	780,115
未払法人税等	31,436	16,949
賞与引当金	19,722	25,837
資産除去債務	3,743	—
未払費用	184,749	242,749
契約負債	24,952	27,584
店舗閉鎖損失引当金	16,332	3,660
その他	179,650	170,225
流動負債合計	1,490,865	1,539,486
固定負債		
長期借入金	2,221,526	2,114,558
長期未払金	10,400	10,400
資産除去債務	156,943	167,270
その他	85,789	79,665
固定負債合計	2,474,659	2,371,894
負債合計	3,965,524	3,911,381

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,370,517	1,370,517
利益剰余金	△63,867	293,446
自己株式	△29,615	△29,615
株主資本合計	1,327,035	1,684,349
新株予約権	8,381	8,347
純資産合計	1,335,416	1,692,696
負債純資産合計	5,300,941	5,604,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	2,989,290	3,519,900
売上原価	911,064	1,017,980
売上総利益	2,078,225	2,501,919
販売費及び一般管理費	2,086,163	2,228,281
営業利益又は営業損失(△)	△7,937	273,638
営業外収益		
受取利息	1,619	1,724
協賛金収入	5,019	4,657
受取賃貸料	38,052	37,530
助成金収入	35,261	—
その他	11,416	6,932
営業外収益合計	91,370	50,845
営業外費用		
支払利息	16,684	20,448
賃貸費用	31,844	29,960
その他	3,951	2,571
営業外費用合計	52,479	52,980
経常利益	30,952	271,502
特別利益		
固定資産売却益	349	36,922
ポイント失効益	8,709	—
その他	153	34
特別利益合計	9,212	36,956
特別損失		
店舗閉鎖損失	6,164	5,667
減損損失	—	4,897
固定資産除却損	22	0
特別損失合計	6,186	10,565
税金等調整前四半期純利益	33,978	297,893
法人税、住民税及び事業税	17,690	16,949
法人税等調整額	△6,656	△76,369
法人税等合計	11,034	△59,420
四半期純利益	22,944	357,314
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,944	357,314

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
四半期純利益	22,944	357,314
四半期包括利益	22,944	357,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,944	357,314

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33,978	297,893
減価償却費	73,059	70,330
減損損失	—	4,897
新株予約権戻入益	△153	△34
助成金収入	△35,261	—
受取利息	△1,619	△1,724
支払利息	16,684	20,448
固定資産除却損	22	0
固定資産売却損益(△は益)	△349	△36,922
店舗閉鎖損失	6,164	5,667
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,666	△2,287
賞与引当金の増減額(△は減少)	256	6,115
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	△12,672
売上債権の増減額(△は増加)	△43,270	△32,819
棚卸資産の増減額(△は増加)	△58,606	△1,459
仕入債務の増減額(△は減少)	82,245	63,822
未払金の増減額(△は減少)	△13,076	△3,716
未払費用の増減額(△は減少)	46,308	58,010
未払消費税等の増減額(△は減少)	30,071	△2,923
契約負債の増減額(△は減少)	8,982	2,631
その他	△5,157	△11,615
小計	136,611	423,640
利息の受取額	99	102
助成金の受取額	46,743	—
利息の支払額	△16,758	△20,440
法人税等の支払額	△43,071	△31,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	123,624	371,937
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52,368	△23,876
無形固定資産の取得による支出	△1,756	△4,226
有形固定資産の売却による収入	350	48,376
貸付けによる支出	△3,930	△3,145
貸付金の回収による収入	20,017	15,003
敷金及び保証金の差入による支出	△782	△49
敷金及び保証金の回収による収入	15,543	8,071
その他	8,012	△10,821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,914	29,334
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△12,500
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△491,698	△436,088
配当金の支払額	△25	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△391,723	△148,588
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△283,013	252,682
現金及び現金同等物の期首残高	1,303,508	1,165,500
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,020,495	1,418,183

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響について、当社グループは、2024年2月期は継続するものの、2025年2月期以降については、当該感染症の拡大以前の状況まで回復すると予測しています。上記の仮定に基づき、会計上の見積りを行っておりますが、前連結会計年度の見積りの前提から重要な変更はありません。なお、上記仮定については、現時点における判断であり、今後における当該感染拡大の状況や経済環境への影響等が当該仮定と乖離する場合には、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を与える可能性があります。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2023年9月25日開催の取締役会の決議に基づき、当社の事業運営において、安定的かつ機動的な資金調達体制を構築すること、及び手元流動性としての運転資金の確保を目的として、タームローンとしてシンジケートローン契約を締結し、2023年9月29日に借入を実行しました。

タームローン契約の概要

借入金額	500,000千円
契約締結日	2023年9月27日
貸付形態	シンジケーション方式タームローン
タームローン実行日	2023年9月29日
満期日	2028年9月29日
適用利率	基準金利＋スプレッド
担保	無担保
アレンジャー兼エージェント	株式会社七十七銀行
参加金融機関	株式会社七十七銀行、株式会社岩手銀行、株式会社秋田銀行、株式会社東邦銀行、株式会社青森銀行